

講義年月日：2004年12月8日（水）

講演者：鷹尾道代氏（成城大学）

テーマ：海外派遣研修の報告と今後の課題

講義内容：

．はじめに

- 1.派遣目的 国際的な人的交流を実現する、 アメリカ図書館員の専門職制を学ぶ
- 2.志望動機 図書館員の専門性、 中規模図書館員の専門性の身につけ方、 組織の在り方

．モーテンソン・センター国際図書館プログラム

．アメリカ図書館員の専門職制

1. 図書館員の専門性とは

- 1.1 情報を見つけやすい環境を創るスキル
- 1.2 情報源を深く理解するスキル
- 1.3 利用者の立場に近づくスキル
- 1.4 図書館員に蓄積されるスキル-予算調整(電子か紙かの選択)
- 1.5 専門家の養成 - イリノイ大学図書館情報学大学院

2. 専門職のいる図書館組織

- 2.1 中規模図書館 - イリノイ・ウェスリアン大学
- 2.2 大規模図書館 - イリノイ大学

．課題とまとめ

1. 専門性をどのように身につけるか
2. 中規模図書館にできることは何か

講義年月日：2004年12月8日（水）

講演者：坂下景子氏（法政大学）

テーマ：私立大学図書館協会海外集合研修報告

講義内容：

## 1.研修概要

2003年度国際図書館協力シンポジウムテーマ「大学図書館における学術情報流通基盤の整備と充実」に基づき、アメリカ・カリフォルニア州の先駆的活動をしている図書館・機関を見学し、研修する。

## 2.UC Berkeley が直面する問題

シリアルズ・クライシス（雑誌価格の高騰）による図書館財政の逼迫 電子資料の利用者増加

## 3.UC Berkeley における情報リテラシーの強化策

データベースサービスの充実 DB 使用法を教育する「場」としての図書館機能の重要性

Teaching Library の設立 文献探索・情報検索講習会 授業との連携、研究者対象セミナー開催

## 4.UC Berkeley における取り組み

目録業務の効率化と非専任化 選書業務と情報リテラシー業務へのシフト

## 5.RLG の主なプログラム

SHARES（資源共有プログラム） ILL Manager（ILL 管理ソフト） Ariel（文献画像伝送システム）

参加組織の保有資料のデジタル化 Red Light Green（Web 版の RLG の総合目録）

## 6.Stanford のオンライン支援サービス

SKIL（図書館 HP 上でのバーチャルツアー）

## 7.UC California Digital Library のプログラム

e-Scholarships Repository